



Governor's monthly letter

ガバナー月信

しらこぼと1号



2010.7 Vol.1

2010-11年度 国際ロータリー第2770地区



RI会長エレクト夫妻 井橋GE夫妻写真

2010-11年度、ロータリーライフを楽しみましょう ガバナー 井橋 吉一



地域を育み、大陸をつなぐ



創造の原点に回帰しよう

「地域を育み、大陸をつなぐ」のテーマ・ロゴには、一本、または多重の橋の様子を示す曲線が含まれており、その橋によって大陸をつなぎ、ロータリーの理念とリソースを共有していくのであります。その橋は、ロータリーの公式の色である青と黄色で表現されています。

平和のシンボル鳩は、童謡「はとぼっぼ」のモデルといわれ国の天然記念物に指定されています。

地区ロゴに使用されている鳩は、埼玉県県の鳥『しらこぼ』で、現在では埼玉県東部のごく狭い範囲でしか生息していない全国でも非常に珍しい鳥です。全長は約33センチ、雌雄同色、全身が灰褐色で背と尾は褐色みが増しています。第二次世界大戦前は関東一帯に生息していましたが、近年では越谷市を流れる元荒川沿いにある宮内庁の埼玉御猟場周辺でのみ見られます。ロータリー原点に回帰し、世界平和の願いが込められたロゴとなっています。



しらこぼと橋

都市計画道路、八潮越谷線の元荒川と葛西用水の合流地点に架かる「しらこぼと橋」。橋りょう部145メートル、2車線。1994年11月、総事業費27億円をかけて完成。県東部で初の斜張橋構造(横浜のベイブリッジと同じ構造)で、市の鳥・しらこぼを模した、高さ51メートルの主塔部分は、この地域のランドマークにもなっております。

2010-11年度国際ロータリー会長 レイ・クリングスミス

地域を育み、大陸をつなぐ



ロータリーとは何か。ロータリー・クラブとは何をする団体なのか。ロータリアンは、会員候補者やロータリーに関心を持っている人々からこういった質問をよく受けますが、簡潔に数分で、しかも効果的に答えるのは難しいものです。

ロータリーの第一標語である「超我の奉仕」は私たちの利他的な性質をとらえてはいますが、先の2つの質問に答えてくれるものではありません。そこで私は、「ロータリアン以外の人々にロータリーの目的を説明すること」と「ロータリアンにロータリーの原則の重要性を再確認してもらうこと」、この2つの目標を満たす簡潔なテーマを探す決心をいたしました。

そして適切な言葉を探す上で、四大奉仕部門を再検討していたところ、クラブ奉仕と職業奉仕はどちらも人生を謳歌し、善き市民となるよう私たちを導いてくれるものであると気づいたのです。また、社会奉仕と職業奉仕を合わせるなら、地元の地域社会をより住みやすく、働きやすい場所にする事ができるでしょう。一方、国際奉仕は、国や大陸を異にする海外のクラブと協力し、世界理解、親善、平和を広め、世界をより良い場所にするための機会を、私たちに与えるものです。

ロータリーが、ロータリー・クラブの連合体であると同時に、奉仕の精神から成り立っていることを忘れてはなりません。私たちは、「奉仕」「親睦」「多様性」「高潔性」「リーダーシップ」というロータリーの中核となる価値観を分かち合う必要があるのです。ロータリーの真髄を表す多くの語句を検討した結果、ロータリー

の現在の使命を表し、私たちの業績を強調するために、私たちが得意とすること、すなわち、次のテーマを最終的に選びました。

この簡潔な語句が、ロータリアンとしての私たちの存在と私たちの活動を的確に言い表すものであると賛同していただけることを願っております。ロータリーは世界でも比類のない優れた組織です。私たちは、地元地域社会の精神とリソースを育んでいます。また、住みやすく働きやすい世界をつくるために、世界中の人々の善意をつないで協力と支援を得ることにかけては、世界でも私たちの右に出る団体はないでしょう。エド・カドマン元会長の言葉どおり、「ロータリーは、画一化ではなく、結束である」のです。ロータリアンである私たちは、誠に恵まれています。

2010-11年度会長賞を検討するにあたって、私はこれと同じ哲学を用いました。私は四大奉仕の各部門が等しく重要であるという考えに基づき、クラブが四大部門のすべてにおける成果を確認することができるよう、質問形式による新しい表彰プログラムを設けました。さらに、この表彰とは別に、年次会長賞を何度も受賞し続けているクラブのチャレンジ精神に応えるために、さらに上のレベルの特別賞も加えることにいたしました。

私たちが親睦と奉仕のレベルアップを図り、1910年に初のロータリー大会を開催した国際ロータリーを奉仕の第二世紀に向けて前進させていく中で、この質問形式を用いた新しい用紙がクラブと地区ガバナーの皆さまに役立つものとなることを願っております。

地区テーマ 「創立の原点に回帰しよう」



ガバナー
井橋 吉一
(越谷RC)

ガバナー紹介

社名：株式会社 イハシ

職業分類：情報処理

社訓(会社方針)：遺 訓

- 一、商人たる者信用を第一と心得るべし
- 一、儲けようとする前に損をしないことを考えよ
- 一、他人の三倍くりかえしくりかえし考えよ
- 一、急がばまわれ一步一步前進せよ
- 一、自分の能力性格に応じた方法で目的に向かって努力せよ

(株式会社イハシ前会長 井橋吉蔵 訓)
以上

2010—11年度、ロータリーライフを楽しみましょう。

2770地区のロータリアンの皆さん新年度がスタートしました、今年はロータリーライフを満喫して楽しい一年にしましょう、楽しく、有意義な内容で充実した例会の開催、地域社会と海外へのバランスのとれた奉仕活動の実践により、新しい会員を迎えて明るく前向きな一年にしましょう。

さて今年の重要な事項を下記に掲げます。

1、2010—11年度RIテーマ「地域を育み、大陸をつなぐ」

ロータリー・クラブは社会奉仕、職業奉仕により地域社会に住みやすく、働きやすい環境作りに支援しています。一方国際奉仕により海外のクラブと協力して、世界理解、親善、平和に貢献しています。

これを一言で「ロータリアン以外の人々にロータリーの目的を説明すること」と「ロータリアンに自分たちの活動の意義を再認識してもらうこと」、この2点の目標を満たすテーマとしました。

2、2010—11年度地区テーマ「創立の原点に回帰しよう」

1905年青年弁護士ボハリスがシカゴにロータリー・クラブを創立したときの4人の会員による志、趣旨と各ロータリー・クラブを創立したときのチャーター・メンバーによる志、趣旨を回帰して、その努力と情熱に理解を深め私たちのロータリーに対する志気を高揚しましょう。

3、ストップ ザ 会員減少

地区の会員数は1995年の3933名を最高に毎年減少して2010年1月末現在2587名で、約35%の減少です。この会員減少に歯止めをかける為に地区とクラブが一体となって会員増強に取り組みましょう。

つきましては50名以下のクラブは5名以上、50名以上のクラブは8名以上の新入会員の入会目標で取り組みましょう。

4、RI会長賞を獲得しましょう。

2010—11年度会長賞は4大奉仕部門のすべての部門における質問用紙(RI指定)に答えて頂き、各部門の最高得点は50点です。各部門で少なくとも25点を獲得したクラブが会長賞の受賞資格ができます。また各部門で少なくとも35点を獲得したクラブは新しく設けられた特別会長賞の受賞資格を得ます。記入した質問用紙は2011年3月31日までにガバナー事務所に送付してください。

5、ロータリー財団未来の夢計画のパイロット地区として推進

財団プログラムの簡素化と地区への裁量権の委譲を目的に企画されたロータリー財団未来の夢計画は2013年全世界に本格導入の前3年を試行期間としてパイロット地区を世界で100地区、日本で6地区を選出しました。選出された当地区としては奉仕活動の発展の為に積極的に取り組み、各クラブにその内容について情報発信していきます。



井橋吉一ガバナーの卓越した リーダーシップに託します

2010-11年度レイ・クリギンスミスRI会長は、本年度RIテーマを、「地域を育み、大陸をつなぐ・Building Communities Bridging Continents」と決定しました。これは、「ロータリアン以外の人々にロータリーの目的を説明すること」と「ロータリアンにロータリーの原則の重要性を再確認してもらうこと」、この2つの目標を満たす簡潔なRIテーマであることを強調しております。また、創立50年を迎えられます越谷ロータリー・クラブが、50周年を記念し、満を持して推薦なさったのが井橋ガバナーであります。井橋ガバナーは、「1905年、青年弁護士ポール・ハリスが、シカゴにロータリー・クラブを創立したときの4人の会員による志、趣旨や、各ロータリー・クラブを創立した

国際ロータリー第2770地区
直前ガバナー
大塚 信郎（上尾RC）

ときのチャーター・メンバーによる志、趣旨に回帰し、その努力と情熱について理解を深め、私たちのロータリーに対する志気を高揚しよう」と訴え、地区テーマを、「創立の原点に回帰しよう」と掲げられました。混沌とした昨今の社会情勢であります。こんな時こそ、まさに自分たちロータリーの基盤をしっかりと固め、奉仕活動を展開する発想は、さすがは井橋さんであります。100年続く地元密着型の企業経営を通じ、また、JC・ロータリーでの奉仕活動を通じて培った経験を基に、冷静沈着な判断力と、パワフルなリーダーシップをお持ちの井橋ガバナーにご指導いただけることは、我が2770地区を高いレベルへと導いて頂けるものと確信しております。健康にくれぐれも留意なさりご活躍され、立派な成果を挙げられますことをご祈念申し上げます。



変革の年度です・あなたもロータリーの 提案者になりましょう

国際ロータリー第2770地区
地区研修リーダー
中村 靖治（吉川RC）

「専門職業にたずさわる者、または企業経営者の最大の資産の一つはその友人であることを理解すること。また友情に基づいて手に入れたものこそまさに倫理的かつ正当なものであることを理解すべきこと」
全分野の職業人を対象とする「ロータリー倫理訓」第7章より

皆様、井橋年度のスタートです。1年間、皆様と共にロータリーの素晴らしさを学びながら、意義ある井橋年度を築いて参りましょう。上記の倫理訓は、私がロータリアンとして、活動させて頂いている今、最も好きな言葉の中の一つです。私達の活動の原点は、「世の中に生かされている」事を理解しながら、世の為・人の為に活動することが最も大切であると言われてます。お互いが、支え、支えられながら生きてこそ、多くの活動を通じて感動と達成感を得ることが出来るでしょう。この為には「友情という資産」が必要、不可欠であることは言うまでもありません。幸いにして、私達はロータリアンとして、世の中のお役に立てる立場にいます。

以前にも申し上げましたが、自らの職業を通して社会に奉仕・貢献することが第一の使命です、そして、個人で為し得ない地域社会への奉仕活動はクラブ主体で実践

します。クラブで為し得ない事業は地区で、地区で為し得ないプロジェクトは国際ロータリーが展開します。小さな善意から始まる心の奉仕から、地球規模のポリオ撲滅まで、あらゆる奉仕活動を実践している団体がロータリーです。このような団体はロータリーをにおいて他に存在しません。当地区もCLP実施から4年目になりました。CLP是非の入り口の議論はもう終わりです。CLPはロータリーの理念を実践する最も効果的な手段です。このこと理解すれば、何のためらいもありません。ベスト・プラクティスです。積極的に活用しましょう。

また、国際ロータリーのプログラムの80%以上は青少年への奉仕活動です。「4大奉仕」に「新世代奉仕」が新しく加わりました。私達のロータリー財団も「夢計画」を発表しました。我が地区はパイロット地区になりました。今、国際ロータリーは、世界の流れを見据えながら大きく変わろうとしています。目の前に広がる多くの危機と脅威に対して、ロータリーはどのように応えるのか、私達、ロータリアンはどのように手を差し伸べるのか、問われています。熱意あるロータリアンとしてあなたの英知をクラブに提案してください。あなたの良質な提案は必ずや、クラブ活性化の源になることでしょう。

「永遠の友情と奉仕の心を」!!

大塚直前ガバナーお疲れさまでした

ガバナー 井橋 吉一（越谷RC）

2009-10年度ジョン・ケニーRI会長のテーマ「ロータリーの未来は あなたの手のうちに」のもとに、大塚直前ガバナーは「寛容の精神・慈愛の心に満ちたロータリアン 今こそ私たちの出番です」のスローガンを掲げて大塚直前ガバナーの強いリーダーシップで2770地区を更なる飛躍へと導いて頂き有難う御座いました。

具体的にはクラブ・リーダーシップ・プランの導入3年目の総括としてロータリー・クラブに長期計画の導入推進、ロータリーの目的「ロータリーの綱領」をロータリー・クラブの例会での唱和を推進、ロータリアンの研修としてRLIを3回シリーズで実施等に取り組みました。

そして私のガバナーノミニ、ガバナーエレクト時に先輩ガバナーとしてご指導、ご支援を頂き有難う御座いました。

更に今後は直前ガバナー、諮問委員として持ち前のバイタリティで2770地区の発展にご指導お願い致します。



ガバナー 補佐 紹介



ガバナー補佐就任にあたって

第1グループ

ガバナー補佐 佐伯 鋼兵（浦和南RC）

会社名：(株)佐伯紙工所
職業分類：ラベル特殊印刷
社訓：誠実・躍進・幸福
好きな言葉：堅忍不拔

本年度 井橋吉一ガバナーより委嘱されました、第1グループガバナー補佐の佐伯鋼兵です。2010～2011年度1年間務めさせていただきますので宜しくお願い申し上げます。

ガバナー補佐の役割とは、指定された担当ロータリークラブの運営について「効果的で特徴のある活動計画の指標」を検討し、ガバナーを補佐する事と説明してあります。

今年度RI会長レイ・クリングスミスは、「地域を育み、大陸をつなぐ」をテーマに掲げています。

- ① ロータリアン以外の人にロータリーの目的を説明すること。
- ② ロータリアンにロータリーの原則の重要性を再認識してもらうこと。

この2つの目標を満たす簡潔なテーマです。

2770地区井橋ガバナーは地区テーマに「創立の原点に回帰しよう」を掲げています。これは、ロータリーの原点1905年青年弁護士ポール・ハリスがシカゴにロータリークラブを創立した時の会員4人の志・趣旨として各ロータリークラブを創立した時のチャーター・メンバーの志・趣旨を回帰してとしています。

さらに本年度はロータリー財団「未来の夢計画」のパイロット地区として発足することから、2010～2011年度会長賞、特別会長賞の獲得を提案されています。要約すると、会員増強と財団プログラムの推進であります。

井橋ガバナー年度が全てのロータリアンに有意義な活動となる様ご祈念申し上げましてご挨拶いたします。



ガバナー補佐挨拶

第2グループ

ガバナー補佐 篠原 唯史（浦和北東RC）

会社名：(有)東浦和興産
職業分類：ビル管理（不動産管理）
社訓：共存共栄
好きな言葉：雨垂れ石を穿つ
あまだ うが

この度、第2グループガバナー補佐に浦和北東RCの推薦をいただき、井橋吉一ガバナーから委嘱されました。グループ内の会長・幹事、そして会員の皆様方のご支援、ご協力を賜り、一生懸命務めますので、どうぞよろしくお願い申し上げます。

井橋吉一ガバナーは、この地区の重点項目である「会員増強維持」に果敢に取り組む為の地区スローガンとして「創立の原点に回帰しよう」を掲げられました。厳しい経済情勢は依然として続いておるなかで、クラブの活性化、効果的なクラブをどのように構築していくかは地区の継続した大きな課題です。が、立ち止ま

っては衰退するのみであります。私は、各クラブが年度初めに立てた数値目標を確実に達成するよう活動し、努力することで道は開け、活性化につながると信じております。

今年度のIMの目標は、第1グループと合同で開催し、ロータリアンの「パワー」を集結して、新会員さんに「ロータリーの魅力」を体感していただくこと。そして、近隣クラブと交流することで「会員増強維持」に繋げていければと考えております。

この一年、各クラブ、グループ、地区の活動が楽しく意義あるものになるよう微力を尽くしてまいります。



時代に応じた活動とロータリーの魅力

第3グループ

ガバナー補佐 野原 哲夫（さいたま樺RC）

会社名：野原税理士事務所
職業分類：税理士
社訓：お客様のニーズに応える 信頼のパートナーを目指す
好きな言葉：忍耐は苦しいが、その報いは快い

「組織の停滞は、後退である。常に時代の流れを的確に捉え、理念という不易なものを大切に、大きな目標を掲げ、変革にチャレンジすることが組織の継続発展に必要である。」という井橋ガバナーの言葉を聞くたびに感動を受けている1人です。

ロータリーは、200以上の国や地域、約33,000クラブ、121万人の会員がいますが、これだけ多くの方々が加入しているには何らかの魅力があるはずで

す。難解な英語を分かり易く解釈して伝え、経験豊富なロータリアンがロータリーの魅力を新会員に伝え、情報の供用をしていきたいものです。



第4グループ

ガバナー補佐 **小野寺芳彦** (大宮北東RC)

会社名：(有)ワイ・オー・ツー

職業分類：婦人服製造販売

社訓：努力前進

好きな言葉：愛

井橋ガバナーは、2010～2011年度地区運営方針でガバナー補佐の任務として、効果的なクラブへの支援、会員増強目標の達成に努力、ロータリー財団、米山寄付への取り組みなど5項目を掲げています。

特に、今年度はグループトータルで目標を達成することが要請されていますので、第4グループの8クラブがお互いに情報交換し全力で取り組みたいと考えています。

また、各クラブの喫緊の課題は会長、幹事など将来

の指導者の育成であると思います。各クラブを訪問しRLIへの参加を積極的に呼び掛けたいと思います。

今年度は各クラブの会長、幹事、理事の皆様とコミュニケーションを図り「効果的な魅力あるクラブ」づくりをめざしてポジティブに行動したいと考えています。

第4グループ、ロータリアンの皆様のご協力とご支援を宜しくお願い致します。



ガバナー補佐就任にあたって

第5グループ

ガバナー補佐 **小畑 正勝** (鴻巣水曜RC)

会社名：旭化学(株)

職業分類：その他精密電機機器

社訓：熱を科学する

好きな言葉：率先垂範

皆さん今日は、この度第5グループガバナー補佐に鴻巣水曜RCの推薦をいただき、井橋ガバナーより委嘱をされました、そして昨年暮れに第5グループ懇話会皆様方の選任、激励を賜りました。

星野賢ガバナー補佐の後を引継ぎ、第5グループの会長・幹事・会員皆様と力を合わせ、今、私達ロータリークラブが抱える課題、会員減少・会員高齢化・短期間会員での退会・役割が過度に集中しているなど、又ロータリーに対する熱意、知識等の著しく低下している現状を会員の皆様はお気付きの事と思います。井橋ガバナーは地区年度テーマ《創立の原点に回帰しよう》を選び、「この様な状況の時こそ 私達の意識を原点に戻す必要」と示され、各クラブが抱える課題を皆の英知と勇断で変化への実現が必要と促しております。私達ロータリアンが地域社会から、より尊敬を得る

クラブを目指して、共に活動をしたいと思います、どうぞ宜しくお願い申し上げます。

地区からクラブへの具体的目標として

◎会長賞の2770地区全クラブ達成を目指す

◎新会員目標数：5名以上(現会員50名以下クラブ)
・8名以上(現会員50名以上クラブ)

◎出席率向上：90%台

◎新クラブ推進：インターアクト・ローターアクト・学友

◎ロータリー財団寄付：年次寄付200ドル+ポリオプラス50ドル=計1人当たり250ドル

ベネフェクター：1クラブ当たり=1名(50名以上クラブ=2名)

◎米山記念奨学会寄付：1人当たり=20,000円

(普通寄付5,000円・特別寄付15,000円)



第6グループ

ガバナー補佐 **大宮 英男** (春日部南RC)

会社名：(株)ABCエアコン

職業分類：建設業(管工事業)

空調設備工事

好きな言葉：実感

今年度、第6グループのガバナー補佐を仰せつかりました。

これから1年間、グループの会長、幹事さんはもとより会員の皆様のご協力を得ながら地域に役立つロータリーを目指していきたいと思います。

RIレイ・クリンギンスミス会長は(ロータリー以外の人々にロータリーの目的を説明すること)と(ロータリアンにロータリーの原則の重要性を再認識してもらうこと)この2つの目標を満たす簡潔なRIテーマを「地域を育み、大陸をつなぐ」としました。

また、井橋ガバナーは現在、当地区が直面しているさまざまな課題を、ロータリーの創立と地区内クラブ

の創立の原点に回帰して、当時の志、趣旨について理解を深め、私たちの志気を高揚して解決に少しでも近づきながら地区並びに各ロータリー・クラブの継続的發展に繋げたいと考えています。

相変わらず予断を許さない日本経済状況下、会員増強維持・退会防止はクラブ運営上避けて通ることの出来ない課題であります。クラブ会員の皆様とロータリーの奉仕の原点を確認し、地域社会への奉仕や世界的な奉仕に意欲的に取り組んでいる各クラブの活動を期待しながら、地域に役立つロータ活動と共に歩んでいきます。皆様のご指導、ご支援を宜しくお願い申し上げます。



ガバナー補佐就任にあたって

第7グループ

ガバナー補佐 石井 明 (幸手中央RC)

会社名：石井酒造(株)

職業分類：商業（日本酒製造）

好きな言葉：知人と友人を区別しよう

2010年～2011年度、2770地区、井橋吉一ガバナー年度のもとで第7グループのガバナー補佐を拝命致しました。幸手中央RCの石井 明で御座います。

第7グループの各RC、会員の皆様方宜しくお願い致します。

今年度、井橋ガバナーの地区テーマが「創立の原点に回帰しよう」との事で、私は幸手中央ロータリーの初代会長をいたしましたので設立時を思い起こしてみました。

原点は、職業奉仕であると思います。不況が長引く中、会員の職業が良くなければ、ロータリーはありえ

ません。

異業種の会員同士が情報交換して、地域を良くして、皆が潤い、友人を沢山作る事が出来るロータリーにしたいと心がけていきたいと思います。協力お願いいたします。

好きな言葉は、知人と友人を区別しようです。

知人は只知っている人で、友人は心から付き合えるひとです。ロータリーとはこの友人を作る良い会だと思ひます。

会員増強に努めていきたいと思ひます。



ガバナー補佐就任に当たっての挨拶

第8グループ

ガバナー補佐 神谷 治善 (越谷南RC)

会社名：株式会社神谷燃料

職業分類：LPガス販売

社訓(会社方針)：

1・社会への感謝を忘れないようにしよう

1・信用は最高の財産である

1・改善を目指して挑戦しよう

好きな言葉：感謝、思いやり、信用

2010～2011年度、第8グループガバナー補佐をお引受することになりました、神谷治善と申します。私はもとより浅学非才でございます。この大役に身の引き締まる思いが致します。

本年度は、当、第8グループの越谷ロータリークラブより、井橋ガバナーが選出されました。越谷クラブをはじめとする各々のクラブが、全力で井橋ガバナーを支えて協力して行かなければなりません。各クラブ会長・幹事・そして今年度の理事・役員更には、会員各位の方々にも、今までにも増して格別なるお力添えを心からお願い申し上げます。

今年度の各クラブの会長の皆様におかれましては、ロータリーの全般に渡り、日頃より大変熱心に勉強を

重ねております。

私の方からは、地区の方針や考え方を正しく各クラブにお伝えすると共に、色々な問題や相談等、ガバナー補佐として協力させて頂き、地区とクラブのパイプ役に徹してその責任を果たさせて頂く所存でございます。

それぞれのクラブに於ける各種行事や目標をしっかりと達成させ、地区の期待に応え、それ以上の成果が上げられれば、井橋ガバナー年度に、第8グループとしても大きく貢献出来るものと確信致します。ガバナーの最も大きなテーマであるところの会員増強にご協力をお願い致します。

井橋ガバナー年度の記念すべきこの一年間どうぞよろしくお願い申し上げます。



ご挨拶と自己紹介

第9グループ

ガバナー補佐 牛山 信康 (草加RC)

会社名：(株)ウシヤマ設計

職業分類：建築設計

第9グループ内9クラブの発展に微力ながら尽力したいと思います。簡単に自己紹介いたします。ロータリー歴18年。草加市在住で寅年です。家族5人全員元気です。私の職業は建築設計者です。独立し自分の事務所を興して30年になりました。社名は株式会社ウシヤマ設計です。新緑の風薫る5月に京都桂離宮と修学院離宮を訪れました。数奇屋建築の最高峰といわれる桂離宮の建築と造園に接し感激しっぱなしで充実した一時でした。ドイツ人美術家ブルーノ・タウトが絶賛した端正な外観、雁行したリズムミカルな平面形と、幾度と訪れるたびに視点が異なり新たな気づきを与えて

くれる建築空間に酔いました。これは日本の宝だ！日本人の美意識の結集だ！と思わずつぶやいてしまいました。作者といわれている小堀遠州の創意に触れて、350年の時を超えて現在の私たちを感化し続ける不思議な魔力を感じます。私も良質の空間づくりに精魂こめて後世に残る建築を目指して日々職業を全うしたいと心を新たに致しました。ロータリー一年初に当り気力を満たす絶好の機会になりました。皆様にとって2010～2011年が活力あり希望に満ちた年でありますようにお祈り申し上げます。



ロータリークラブのサポーターに

第10グループ

ガバナー補佐 小島 朗 (松伏RC)

会社名：松伏交通有限会社

職業分類：旅客自動車運送業(タクシー)

2010～2011年度に松伏ロータリークラブからガバナー補佐としてお世話になります、小島 朗と申します。宜しくお願い致します。

さて、ガバナー補佐の大きな役目の一つとして地区との連絡調整機関として会長幹事会を運営する役目があります。

また、各ロータリークラブは会員増強や運営について少なからず課題や問題があると思います。その課題や問題の解決するために地区がグループを通じて援助

をすることを方針としています。会長・幹事会にて課題や問題点を吸い上げ、地区委員会やグループで取り組み、解決の糸口を見つけるよう努力いたします。

また、各クラブの例会や奉仕活動においてもグループや地区と共に支援・応援をしていきたいと思っています。

皆様のご協力、ご指導をお願い申し上げ、ご挨拶とさせていただきます。



第11グループ

ガバナー補佐 江口 正史 (川口南RC)

会社名：江口工業(株)

職業分類：金属機材製造

社訓：

「当たり前のことをヤル、当たり前にヤル」

好きな言葉：

「一隅を照らす、これ即ち国宝なり」

地区テーマ「創立の原点に回帰しよう」。初めから問い直してみよう。

それで良いものは残そう。駄目なものは捨てよう。

正に棚卸し、出直し。素晴らしいテーマです。

私には、ガバナーが思いのままに働ける下支えをする事、並びに各クラブの運営と計画のリソースをクラブの立場に立って共有し、共にそれを生かす事が求められていると自覚しております。

拝命の期間、任務必成のため全力で頑張ります。

尚、I.M.の開催は講演会と各クラブ活動の発表の場という形態が主流となっています。しかし、ロータリアンの出席率が50%程度ともなれば話は別です。全ては出席が基本。

私達のグループでは過去2回、屋外での開催を試み、市民との触れ合いの場を作るという独創的なチャレンジをし、それは成功だったと思います。

全員参加の為に、ロータリアン皆が出演者になるという決定的な判断要因となる所以です。

集う意義を見つめ直し、グループの活力を結集する。

幸い各クラブ会長・幹事のご理解を賜りましたので、選ばれた実行委員の皆様にも思ふ存分の企画を立てて戴き、手作りで準備し、待ち望んで迎える楽しい祭典、そんなI.M.を創作したいと思います。

1年間、何卒、よろしくご指導、ご鞭撻の程、お願い申し上げます。



ガバナー補佐就任にあたって

第12グループ

ガバナー補佐 遊馬 幸義 (蔵RC)

会社名：株式会社 あすま不動産

職業分類：宅地建物分譲

好きな言葉：一期一会

私のロータリー歴は19年です。この間、多くの出会いと多くの学びの場を与えてくれたロータリーに恩返しと私自身の更なる成長をと思い、ガバナー補佐をお引き受けさせて頂きました。RIテーマ、ガバナーの意向等を反映すべく、補佐としての職務を誇りと自覚を持って全うしたいと思います。ガバナーと皆様との意志伝達役だけにとどまることなく信頼関係をも築

いて行ければ良いと思っております。補佐として私のささやかではありますが、知力、気力、体力を傾けさせて頂き、少しでも皆様のお役に立ちたいと思います。皆様の温かいご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。



「ロータリー財団部門セミナー」報告 『世界と地域でよいことをしよう』

2010-11年度ロータリー財団部門副委員長 下 和 雄（大宮シティ）

5月22日（土）「ラ・フォーレ清水園」において午前10時点鐘で井橋年度の「ロータリー財団部門セミナー」が開催されました。

例年ですと新年度に入って開催されますこのセミナーは、当2770地区がパイロット地区になった事により、財団制度の変革内容を各クラブにいち早く情報発信する為に前年度に開催させて頂きました。「未来の夢計画」試験段階の下、クラブが補助金を受領するための手続きその他について説明をさせて頂きました。「未来の夢計画」の導入により、財団の組織も地区委員会の活動内容を含めて大きく変わります。今後は地区の裁量権が拡大し、地区補助金のプロジェクト内容も大幅に緩和されます（例えば、奨学生の派遣も地区補助金プロジェクトの内容も地区の裁量で決めることができます）。そして6つの重点分野（平和と紛争予防・解決／疾病予防と治療／水と衛生設備／母子の健康／基本的



教育と識字率向上／経済と地域社会の発展）に関わる大きなプロジェクトを推奨し「グローバル補助金」への

の申請がより望まれます。

今回のセミナーには、大塚ガバナー、井橋吉一ガバナーエレクトをはじめ多くのパストガバナー、ガバナー補佐、各部門部会委員長、中島美三郎地区幹事、各クラブの会長エレクト及び役員等約231名に登録頂き、田中作次R財団管理委員による「未来のR財団」の基調講演に始まり、岩瀬財団委員長には「R財団の歩みと現状」の中で、R財団のプログラム別支出額やR財団の純資産などの説明をして頂きました。

当日は、「新補助金制度」や「グローバル補助金」の内容説明と7つの委員会の活動内容の説明や報告を交えながら地区からのお願いもさせて頂きました。

午後には北RRFCの「パイロット地区として地区ならびにクラブに望むこと」のテーマで心に響く講演も頂き、最後に中村靖治次年度研修リーダーに感銘ある「講評」を賜り、質疑応答では活発な質問が数多く飛び交い、熱気あふれた大変有意義なセミナーであったと思います。

新しい補助金制度について、ご不明な点がございましたら、地区委員会まで遠慮なくお問合せ下さるようお願い申し上げましてセミナー報告とさせて頂きます。

文庫通信 (273号)

「ロータリー文庫」は日本ロータリー50周年記念事業の一つとして1970年に創立された皆様の資料室です。

ロータリー関係の貴重な文献や視聴覚資料など、2万余点を収集・整備し皆様のご利用に備えております。閲覧は勿論、電話や書信によるご相談、文献・資料の出版先のご紹介、絶版資料についてはコピーサービスも承ります。また、一部資料はホームページでPDFもご利用いただけます。

クラブ事務所にはロータリー文庫の「資料目録」を備えてありますので、ご活用願います。以下資料のご紹介を致します。

新世代のためのプログラム

- ◎「最近の若者の心の叫び」 杉田峰康 2010 7p
(第38回ロータリー研究会報告書)
- ◎「青少年交換・ローテックスおよびIACの現状と問題点」 関場慶博 2010 4p (第38回ロータリー研究会報告書)
- ◎「日本のRACとRYLAを含めての青少年奉仕活動」 海沼美智子 2010 6p (第38回ロータリー研究会報告書)
- ◎「青少年の健全な育成と指導に何が必要か」 梨田昌孝

2009 4p (D.2660地区大会記録)

- ◎「ライラに参加して」 D.2840 [2009] 3p (第8回ライラ研修報告書)
- ◎「RYLAの皆さんに期待するロータリアンの気持ち」 深川純一 D.2670・D.2680 [2009] 5p (第31回青少年指導者育成セミナー報告書)
- ◎「人生—いかにによりよく生きるか」 阿部志郎 D.2670・D.2680 [2009] 12p (第31回青少年指導者育成セミナー報告書)
- ◎「『少年少女ニコニコキャンプ』開催要領」 D.2660 [2009] 2p (2008少年少女ニコニコキャンプ報告書)

[上記申込先:ロータリー文庫(コピー/PDF)]

ロータリー文庫

〒105-0011 東京都港区芝公園2-6-15
黒龍芝公園ビル3F
TEL (03)3433-6456 FAX (03)3459-7506
<http://www.rotary-bunko.gr.jp>
開館=午前10時～午後5時
休館=土・日・祝祭日



第1回 ロータリーの友

ロータリーの友地区委員 瀧田 和雄（岩槻中央RC）

「ロータリーの友事務所」の法人化について

既に、一部の方はご存知かと思いますが2008年より検討されてきました法人化が現実のものとなりました。なぜ、今まで法人化がなされなかった理由は、これまでの法律が民法上の公益法人・公益財団と株式会社のようにハードルが高かったのが、2008年12月に「一般社団法人および一般財団法人に関する法律」が施行されたことによる簡素化で可能となったのが主な理由であります。2010年3月25日に設立登記が完了し、名称は一般社団法人ということになりました。

それでは何故法人化が必要であったかというと、色々理由はあるが主な点は先ずRIの求める財政基盤の確立と天災等への備えがあげられます。次いでRIの求める賠償責任保険の付保。即ち定期的審査への要件具備でありました。又内なる必要性は1) 保有資金の存在の確保2) 権利義務の明確化3) 経営の透明性4) 財政基盤の安定性5) 職員身分の安定化があげられます。

RI（国際ロータリー）の認定・指揮監督のもとに雑誌・RWMP（Rotary World Magazine

Press）を発行することができ、その監督下にロータリーの友編集委員会があります。委員長の任期は2年で今年度から安平 和彦PDGが就任されます。日本の雑誌はこれまで賠償責任が明確でなかったためAランクでなかったが、今後は堂々Aランクになることが期待されます。内容的には問題なく世界一であると自負しております。

以上、「ロータリーの友事務所」の法人化について述べさせていただきましたが、今後の編集方法とか事務所スタッフなどは大きな変化はありませんので、従来通り積極的に「友」への参加と活用をお願い申し上げます。又、今年度から「友地区委員」は「友地区代表委員」と名称が変わりますことをお伝えさせていただきます。私事ではありますが、我が2770地区と「ロータリーの友」とを結ぶ地区の代表として務めさせていただきますのでこれまで以上のご協力をお願い申し上げます。

情報の泉である友の活用を！

2010～2011年度 地区主要行事予定

年	月日	行 事	場 所
2010年	7 / 5 (月)	事務局研修会	浦和ワシントンホテル
	10 / 4 (月)	地区大会記念ゴルフ大会	プレスステージCC
	11 / 13 (土) ~ 14 (日)	地区大会	越谷コミュニティセンター
2011年	5 / 21 (土) ~ 25 (水)	国際大会	米国・ニューオリンズ

2010～2011年度 部門セミナー日程

年	月日	部門セミナー	場 所
2010年	7 / 24 (土)	新世代部門セミナー	ときわ会館
	8 / 7 (土)	米山記念奨学部門セミナー	ラフレさいたま
	8 / 28 (土)	奉仕プロジェクト部門セミナー	ラフォーレ清水園
	9 / 11 (土)	広報部門セミナー	さいたま市民会館おおみや
	10 / 2 (土)	管理運営部門セミナー	埼玉県民健康センター



Vocational
Training
Team

職業研修チーム派遣 募集要項



1. 募集人数 4名（性別不問・年齢不問、但し健康な方）
2. 応募企画 「アルツハイマー症」の現状及び研究・治療・設備についての職業研修チーム派遣
- 募集職業 医療従事者並びに介護従事者
3. 募集条件
 - 現在の職業に2年以上継続して従事している方
 - 第2770地区内（埼玉県南東部）に居住しているか、勤務している方
 - ある程度の英会話が出来る方（日常会話に不自由しない程度）
 - 出発前に行なうオリエンテーション（5～7回）に出席できる方
4. 派遣地区 アメリカ・サンディエゴ（RID5340）地区
5. 期 間 2011年4月からの2週間
6. 費 用 渡航費用、滞在費は地区ロータリー財団が負担します。
7. 募集期間 2010年6月1日（火）から8月31日（火）
8. 選考試験 2010年9月5日（日）
9. 場 所 国際ロータリー第2770地区 井橋ガバナー事務所
10. 応募方法 所定の参加申込書を最寄のロータリークラブに提出してください。
※お問い合わせ先：井橋ガバナー事務所



2010～2011年度 青少年交換派遣学生募集要項

予定留学先 カナダ、アメリカ、メキシコ、ブラジル、台湾、フィンランド、ドイツ、スイス、オーストリア、デンマーク、スウェーデン、韓国など

派遣時期

2011年8月（派遣国より異なる）から約1年間

費 用 滞在中の生活費、学費、若干の小遣いは、受入ロータリークラブが負担します。出発までの講習費、往復航空運賃、渡航手続き費用、保険料、若干の所持金等、帰国までの費用は自己負担となります。

応募資格

①応募時点の年齢が15歳以上17歳以下の高校1、2年生（中高一貫校で高校の承認を得た中学3年生も可）国際ロータリー第2770地区内の公立高校に在学中で、尚且つ地区内在住で日本国籍を有する者。

②地区内ロータリークラブの推薦が得られる者。

締め切り日 2010年8月8日（日）

選考試験日時

①第1次選考試験

日時：2010年8月22日（日） 10：15～12：15

日本語筆記（一般常識、作文）、英語（筆記・リスニング）英検3級程度

会場：カルタスホール第2会議室

②第2次選考試験

日時：2010年8月29日（日） 13：00～17：00

面接試験 日本語による面接（保護者同伴）、英会話による面接

会場：カルタスホール第2会議室

合否発表 2010年9月末日までに、推薦クラブ及び本人宛に通知いたします。

お問い合わせ先

* 青少年交換委員会

* 国際ロータリー第2770地区ガバナー事務所
（2010～2011年度）



2010～2011年度 公式訪問日程表

曜日	7月	8月	9月	10月	11月	12月
月					1	
火					2 川口西 越谷中	
水			1 蓮田		3 文化の日	1 岩槻中央
木	1		2 川口		4 鳩ヶ谷	2 さいたま中央
金	2		3 三郷／三郷中央 ／三郷ウェンズデー	1	5	3
土	3		4	2 管理運営部門 セミナー	6	4
日	4	1	5	3	7	5
月	5 事務局研修会	2 大宮西	6	4 地区大会記念 ゴルフ大会	8 川口中央	6
火	6	3 鴻巣	7 岩槻東 春日部イブニング	5	9 蕨	7
水	7	4 庄和	8 幸手	6 越谷北 八潮イブニング	10	8 川口・鳩ヶ谷武南 吉川
木	8 上尾	5 栗橋 北本	9 大宮南東	7 戸田西 戸田イブニング	11	9 越谷東
金	9	6	10	8	12	10
土	10	7 米山記念 奨学部門セミナー	11 広報部門セミナー	9	13 地区大会	11
日	11	8	12	10	14 地区大会	12
月	12	9	13	11 体育の日	15	13
火	13 浦和北東	10 鳩ヶ谷シティ	14 大宮北 幸手中央	12 大宮南 大宮中央	16 川口東	14 越谷
水	14 桶川	11	15 川口南 大宮シティ	13 川口むさし野	17	15
木	15 大宮南西	12	16 春日部西	14 八潮中央 八潮シティ	18 越谷南	16
金	16 上海米山学友会	13	17	15	19	17
土	17 上海米山学友会	14	18 川口モーニング	16	20	18
日	18 上海米山学友会	15	19	17	21	19
月	19 上海米山学友会 海の日	16	20 敬老の日	18	22	20
火	20	17 上尾東	21 杉戸	19 さいたま樺	23 勤労感謝の日	21
水	21 春日部南	18 上尾西	22 鴻巣水曜	20 大宮東	24 財団地域セミナー	22
木	22 浦和東	19 草加南	23 秋分の日	21 浦和中	25 ガバナー会	23 天皇誕生日
金	23	20	24 上尾北	22 浦和	26 ロータリー研究会	24
土	24 新世代部門 セミナー	21	25	23	27 ロータリー研究会	25
日	25	22	26	24	28	26
月	26 浦和南	23 さいたま新都心	27 戸田	25 浦和イブニング	29	27
火	27 八潮	24 春日部	28 浦和西	26 川口北東 松伏	30 大宮北東	28
水	28 浦和北	25 川口北	29 浦和ダイヤモンド	27 大宮		29
木	29 岩槻	26 杉戸中央 草加／草加イブニ ング／草加中央／ 草加21	30 桶川イブニング	28 久喜菖蒲		30
金	30	27		29		31
土	31	28 奉仕プロジェクト 部門セミナー		30		
日		29		31		
月		30				
火		31				

一年間よろしくお願い致します。